

私立 飯田女子短期大学

取組名称 地域との連携による専門分野に踏込んだ就職活動支援

取組担当者 学生部部长 春日 優

1. 本学の概要

長野県の飯田下伊那地区には大学・短期大学がなく、地域の期待と協力を得て高松学園が短期大学設立に着手し、1967(昭和42)年1月飯田女子短期大学設置を文部大臣より認可され、同年4月(家政学科・入学定員100名、保育科・入学定員50名)開学の運びとなった。

当初は家庭科教諭・幼稚園教諭・保育養成校であったが、1968(昭和43)年家政科に食物栄養専攻(栄養士養成)、1969(昭和44)年保健・養護教諭養成課程を家政専攻に増設した。1996(平成8)年看護学科(3年課程)開設、卒業生進学を受け皿として1999(平成11)年専攻科地域看護学専攻、助産学専攻を設置した。2000(平成12)年家政専攻から生活福祉専攻(介護福祉士養成)を分離。2001(平成13)年幼児教育学科卒業生の進学先として専攻科福祉専攻を設置した。さらに専攻科の充実した短期大学を目指し、2008(平成20)年専攻科養護教育専攻(養護教諭1種 養成2年課程)を、2009(平成21)年専攻科幼児教育専攻(幼稚園教諭1種 養成2年課程)を設置した。真宗の教えを建学の精神として教育を続けてきた。その精神が卒業生を通して社会に寄与していると思えるものである。2010(平成22)年5月1日現在の学生数は計598名である。

2. 本取組の概要

本取組では、就職未内定の学生への支援と一年生向けには就職活動を開始するための支援を行うこととした。短期大学生の就職は大変厳しく、本学のように専門資格職を養成する学科・専攻が多い短期大学にあっては、専門資格を生かした就職活動を勧めることが大切と考えた。そのためには、専門職を理解させ専門職就業に自信を持つてのぞむこと、仕事の現場を見て体感すること、個別相談の充実が不可欠である。加えて就職支援講座の充実を図ることとした。

2009(平成21)年度は地元のハローワーク、職業安定協会、企業、病院、福祉施設と連携して、就職未内定

の学生が、学内で常時相談できる体制を作る。夏期休業等長期休業中に、就職支援室と隣接している学生ロビーを「就職何でも相談フロアー」として、職種をしぼった相談にきめ細かく対応できる就職相談員を5名配置し、専門資格を生かした就職活動を支援する(①保育士・幼稚園教諭・養護教諭、②栄養士、③介護福祉士・訪問介護員、④看護師・保健師・助産師、⑤一般企業)。さらに、専門職への就職に自信がもてない学生に対して、現職者による専門職についてのレクチャーを実施し、専門職への就業率アップを図る。対象学生は未内定者に加えて就職活動を開始した1年生とし、合わせて330名となる。

2010(平成22)年度は引き続き個別相談の充実を図る。長期休業中の「就職何でも相談フロアー」に加え、平日の相談員を増員し、未内定で卒業した卒業生のフォローを続ける。専門資格職への就職に自信が持てない学生に対して、現職者による専門職レクチャー「ようこそ先輩」を定着させる。各学科専攻別に「仕事の現場視察」や専門職スキルアップのための「ステップアップ研修」を実施して専門職への就業率アップを図る。全学生を対象として各種の就職支援講座「就職てらこや」をタイムリーに実施する等により就職支援事業全体を底上げしていく。

地域との連携

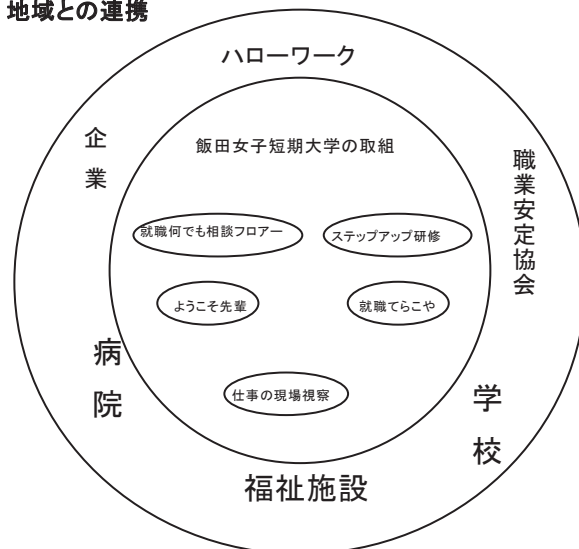


図1 就職支援体制

3. 本取組の趣旨・目的・達成目標

(1) 全体

本取組は、専門職種別の相談員を学内に配置し、個別就職相談の充実を図るとともに、随時行う専門職現職者による専門職についてのレクチャー実施により、就職率100%、及び本学の学習課程で取得した資格を必要とした専門職への就職率75%の達成を目的とする。

(2) 2009(平成21)年度

本取組の2009(平成21)年度の目的は、就職未内定者の全員内定を達成するために、地元のハローワーク、職業安定協会、企業、施設等と連携し、求人情報と就職希望先を把握することにより企業、施設と学生の求める職種とのマッチングの向上、就職率の一層の向上を図ることである。

(3) 2010(平成22)年度

本取組の2010(平成22)年度の目的は、就職希望者全員の内定を達成するために、地元のハローワーク、職業安定協会、企業、施設等と連携し、求人情報と就職希望先を把握することにより企業、施設と学生の求める職種とのマッチングの向上、就職率の一層の向上を図ることである。年間を通じた就職支援講座として「就職てらこや」、専門職レクチャーとして「ようこそ先輩」を実施する。相談員の増員は「就職何でも相談フロアー」として長期休業中に集中して開催し、2009(平成21)年度未内定学生のフォローとして授業日は1名専任担当の相談員を配置する。

(補助事業から得られる具体的な成果)

上記の本年度の補助事業実施計画を実施することにより、本補助事業から得られる具体的な成果は、以下のとおりである。

- (i) 入学時に学科専攻別に新入生の交流会を実施する。学科専攻への帰属意識を高め、大多数が目指す専門職をより強く意識する効果が高まる。
- (ii) 1年を通じ就職支援講座「就職てらこや」を実施することにより、学生に欠如している就職活動のための知識を体系的に身に付けさせることができ、学生の知識・マナーの向上と就職率アップにつなげる。
- (iii) 全学生向けの就職ガイダンス、セミナーを行うことにより、入学年度から就職活動年度にいたるそれぞれの学生が就職・進路について時間をかけて向き合うことができ、学生の就職活動を充実させる。
- (iv) 年代の近い卒業生を講師とした専門職レクチャー

「ようこそ先輩」をタイムリーに実施することにより、学生の専門職就業に対する不安を払拭させる。それにより、学生の専門職就業率を現在の65%から75%程度まで上昇させる。

(v) 専門職の魅力と興味を深めることができ、専門職就業率のアップと就職率アップが期待できる。

(vi) 仕事の現場を見て専門職の現状を知ることが就職においてミスマッチをなくし、自信を持って専門職に向かえ就業率アップにつながる。

(vii) 相談員の増員を長期休業中に集中しているのは多くの学生が参加する狙いがある。個別就職相談の充実を図ることにより、企業、施設等と学生の求める職種とのマッチングの向上と就職率の一層の向上が可能となる。

(viii) 4月から6月に行う就職未内定者へのフォロー相談は2010(平成22)年度始めの繁忙期に2009(平成21)年度就職未内定者に特化して対応でき、効果が期待できる。

(ix) 就職支援GP評価委員会の実施により本年度の反省を行い、補助事業終了後の就職支援活動の展開を見込める。

4. 本取組の具体的内容・実施体制

(1) 具体的内容

2009(平成21)年度は実施期間が2月3月という就職活動の最終盤を迎えた就職支援となる。未内定学生の支援と新しく就職活動を始めた一年生へのきめ細かな支援を目指す。

(i) 専門職レクチャー「ようこそ先輩」の開催

学科専攻ごとに専門職レクチャーを開催する。地元の企業、学校、病院、保育園、福祉施設、給食施設等で勤務する現職者、本学卒業生を中心に講師として依頼する。

(ii) 就職個別相談員の増員

学年末休業中に、就職支援室と隣接した学生ロビーを「就職何でも相談フロアー」として、職種を絞った相談にきめ細かく対応できる就職相談員を5名配置した。5ヶ所のブースを作りインターネット端末と専用電話を設置し、プライバシーに配慮しながら、最終盤の学生の就職相談に当たった。(①保育士・幼稚園教諭・養護教諭、②栄養士、③介護福祉士・訪問介護員、④看護師・保健師・助産師、⑤一般企業)

(iii) 地域との連携

飯田職業安定協会、ハローワークからは就職ガイダ

ンスの講師をお願いし実施した。地元企業、病院、施設等との連携により専門職レクチャーを実施した。企業・病院・施設等の説明や専門職としての仕事の内容や取り組む姿勢であったり、学生時代の就職活動の様子等をレクチャーした。

2010(平成22)年度の本補助事業は、選定された「大学教育・学生支援推進事業」就職支援推進プログラムにおいて、「地域との連携による専門分野に踏込んだ就職活動支援」の一層の充実・発展を目指す補助事業であり、内容は以下のとおりである。

(i) 新入生交流会の実施。入学時のキャリア初年次教育として学科専攻別に4月実施した。

(ii) 就職支援講座「就職てらこや」を年間を通じて実施する。内容については、履歴書対策、面接対策、自己PR、エントリーシート対策等タイムリーに用意し、学生は就職活動の基本を学ぶ。



写真1 就職てらこや

(iii) 就職ガイダンス・就職セミナーの実施。全学生を対象に、就職活動の進め方として「就職ガイダンス」を、就職への動機付け、ライフステージのなかでどう仕事を捉えていくかを考えるため、「就職セミナー」を開催した。

(iv) 学科専攻ごとに、専門職レクチャー「ようこそ先輩」を実施する。地元の企業、学校、病院、保育園、福祉施設、給食施設等で勤務する現職者、本学卒業生を中心に講師として依頼した。



写真2 ようこそ先輩

(v) 学科専攻ごとに専門資格別ガイダンス「ステップアップ研修」を実施する。各専門職特有の接遇マナー、応急手当・救急法、工芸・デザイン、等の能力アップを図るため各領域の専門家を講師として実施している。

(vi) 学科専攻ごとに地元を中心に企業、学校、病院、福祉施設等仕事の現場を見学している。

(vii) 夏期休業、年末・学年末休業中に「就職何でも相談フロア」を開設する。就職相談員を5名増強し、専門職種別相談に対応している。



写真3 就職何でも相談フロア

(viii) 就職相談員1名を2009(平成21)年度未内定学生のために残して個別相談対応に当たった。

(ix) 就職支援GP評価委員会を開き本事業の評価を行う。

これらを通じて、選定された取組をさらに充実・発展させ、就職率のアップと専門資格職への就業率アップを図ることが、本補助事業の内容である。

(2) 実施体制

本学では通常就職支援は、学生部、学生委員会、アドバイザーの三者が連携して行っている。本事業においては就職支援GP実施委員会を立ち上げ、学科専攻の事業は主として就職支援GP実施委員会が企画し、実施する。全学にまたがる事業は学生部及び学生委員会が実施することとした。

5. 本取組の評価体制・評価方法

(1) 評価体制

学生アンケートと教職員アンケート及び就職支援GP評価委員会による評価との2本立てとする。学生の評価は本取組の事業へ参加した学生からその都度評価項目の入った参加票を提出させる。教職員アンケートは2009(平成21)年度事業終了後に行った。取組を推進する主体は学生委員会と就職支援GP実施委員会とであ

事例14◆ 飯田女子短期大学

る。推進主体の委員から3名、その他学内の教職員から3名、学外から1名を加え合計7名で構成する就職支援GP評価委員会を設置した。2009(平成21)年度就職支援事業終了後就職支援GP評価委員会を開催した。

(2) 評価方法

数値目標として、就職率100%、専門職への就業率75%以上(短期大学の課程で取得した資格を生かした就職)、就職支援事業への学生の参加率100%を達成すること。アンケートでは60%以上のプラス評価を受けること。就職支援GP評価委員会による評価を受けること。

6. 本取組の実施計画等

(1) 2009(平成21)年度の取組期間は本学では、学年末休業中の実施となり、より多くの学生に参加可能な事業とするために以下のとおり計画した。

(i) 就職相談においては、2月から3月の間で専門職種別の就職相談「就職何でも相談フロア」を20日間開催する。各相談ブースにはインターネット端末及び電話を設置し、求人先とその場で交渉できるようにする。

(ii) 専門職レクチャーについては、地元の企業、病院、保育園、福祉施設、給食施設等で勤務する現職者、その中でも本学の卒業生を優先する。

(iii) 2009(平成21)年度事業は2010(平成22)年度事業に継続拡大するものとし、2009(平成21)年度未就職のまま卒業した卒業生のフォロー支援を継続していく。個別就職相談員を平日15時から18時まで増員して継続支援する。

(2) 2010(平成22)年度は補助事業の目的を達成するため以下の就職支援事業を実施する。就職支援事業の日程と対象とする学生は表1のとおりである。

(i) 4月 入学時のキャリア初年次教育の実施

(ii) 5月～1月 就職支援講座「就職てらこや」実施

(iii) 4・5月、12月 就職ガイダンス・セミナー(講演会)実施

(iv) 4月～12月 専門資格別のレクチャー「ようこそ先輩」実施

(v) 6月～2月 専門資格別ガイダンス「ステップアップ研修」実施

(vi) 4月～3月 学科専攻別に仕事現場の視察を実施

(vii) 8・9月、12～3月 長期休業中に「就職何でも相談フロア」を開設

(viii) 4月～6月 21年度就職未内定学生へのフォロー相談実施

(ix) 3月 評価の実施

表1 就職支援事業日程

月日	就職支援事業	全学	学科
4月	ようこそ先輩・職場の現場視察		○
4/21	就職セミナー・就職ガイダンス	○	
5月	ようこそ先輩・職場の現場視察		○
5/26	就職セミナー	○	
5/26	就職てらこや【自己分析講座】	○	
6月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
6/9	就職てらこや【履歴書の書方】	○	
6/23	就職てらこや【自己PR講座】	○	
6/30	就職てらこや【エントリー】	○	
7月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
7/7	就職てらこや【面接対策講座】	○	
7/21	就職てらこや【マナー研修1】	○	
7/28	就職てらこや【マナー研修2】	○	
8月	就職何でも相談フロア	○	
8月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
8/4	就職てらこや【チューター講座1】	○	
9月	就職何でも相談フロア	○	
9月	職場の現場視察・ステップアップ研修		○
10月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
10/13	就職てらこや【チューター講座2】	○	
10月	就職てらこや【ハコロン講座1・2】	○	
11月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
11/17	就職てらこや【ハコロン講座3】	○	
12月	就職何でも相談フロア	○	
12月	ようこそ先輩・職場の現場視察・ステップアップ研修		○
12月	就職ガイダンス家政・幼教・看護		○
12/22	就職てらこや【就職試験講座1】	○	
1月	就職何でも相談フロア	○	
1月	ステップアップ研修		○
1/17	就職てらこや【就職試験講座2】	○	
1/19	就職てらこや【ビジネスセミナー】	○	
2月	就職何でも相談フロア	○	
2月	職場の現場視察・ステップアップ研修		○
3月	就職何でも相談フロア	○	
3月	職場の現場視察		○